



社会福祉法人夢工房

# 健康経営 推進方針・実行計画

## 健康経営 宣言文

私たち夢工房は、高齢者の地域社会での自立した生活と、子どもたちの健やかな育成を支援することを使命にしています。そのかなめは人材であり、職員一人ひとりが業務と私生活の調和を図れるよう、その土台となる職員の健康を大事にする法人でありたいと考えています。

夢工房はすべての職員が自身の能力を最大限に発揮できるよう、心身ともに健康でいきいきと活躍できる職場環境づくりに取り組むことを宣言します。

令和8年4月20日  
社会福祉法人夢工房  
理事長 滝澤功治

## 健康経営の推進方針

### 健康経営 推進方針・体制

健康経営を推進していくため、理事長を最高責任者とし、重要な方針については理事会で決定します。

また、本部事務局と各事業所の関係職員で構成する健康経営推進室を実務レベルの検討の場とし、安全衛生委員会・保健衛生部会と協力しつつ、協会けんぽ、産業医などと連携を図っていきます。





## 実行計画

### 健康に関する取り組み

#### 健康診断の活用促進

定期健診の実施率100%を継続します。

また、健診結果をもとに必要であれば声掛けをし、再検査や特定保健指導・二次健診へつなげます。

#### 健康に関する情報共有と活用する力の向上

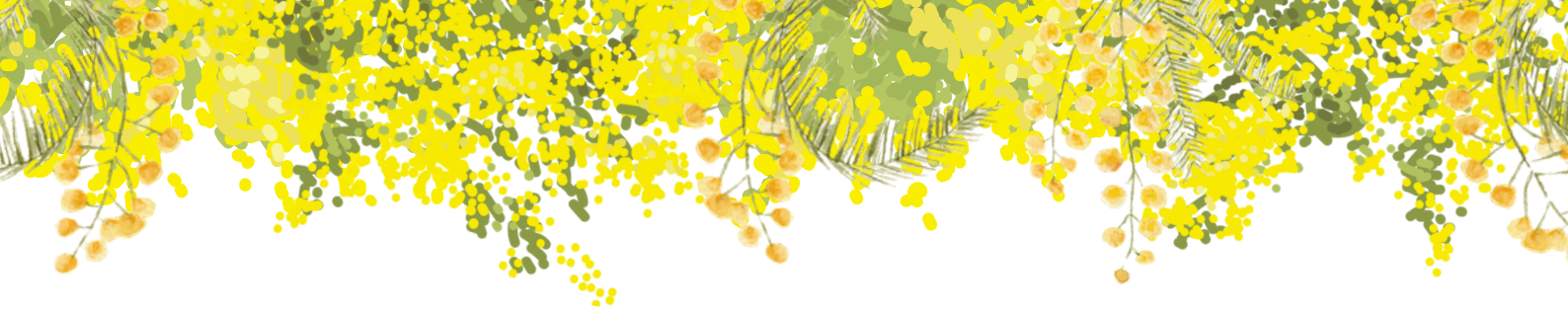
職員向けの健康関連情報として、看護専門職員がほけんだよりを作成し、職員の健康づくりの意識を高めていきます。

職員が自分で健康管理ができるよう、食事や運動習慣、節酒・禁煙・睡眠などに関する情報を共有します。

#### 女性特有の健康課題への対応

当法人は女性職員が全体の70%を占めています。女性特有の健康関連課題に関する知識や婦人科健診の受診促進などに取り組みます。





## メンタルヘルスに関する取り組み

### ストレスチェックの実施

ストレスチェックを実施し、判定の結果、高ストレス者とされた職員が希望する場合は産業医の面談を受けられるように対応します。


### メンタルヘルス研修

管理職・安全衛生推進者を対象に、メンタルヘルスに関する研修を実施し、職場におけるメンタルヘルスケアの対応力を高めていきます。

### セルフケア支援

職員がいつでもセルフケア（自己管理）に取り組めるよう、福利厚生利用促進や情報提供に努めます。





## ワークライフバランスの推進

### 両立支援に関する取り組み

育児、介護、治療と仕事の両立支援に取り組み、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる職場にするため、制度の充実を検討します。

また、相談窓口の設置や職員会議などを通じての情報提供をします。

### 年次有給取得率の向上

ワークライフバランスを推進するため、業務改善などに取り組み、年次有給休暇取得率の向上を図ります。

数値目標 平均年間年次有給取得率90%を目指します。


昨年度実績 (R7) 88.9%

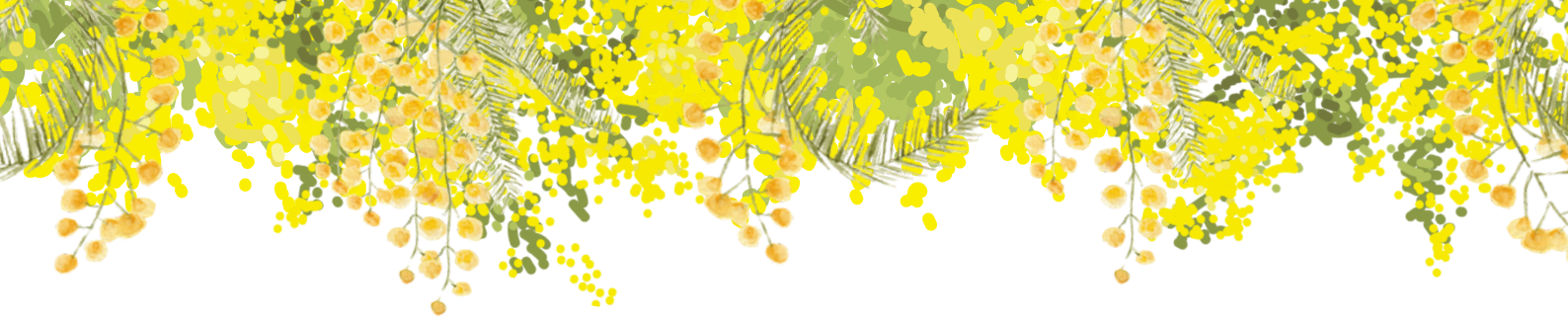
今年度目標 (R8) 90%

### 超過勤務時間数の削減

ワークライフバランスを推進するため、業務改善などに取り組みます。

昨年度(R7)実績 平均残業時間 1.35時間





## 職場環境改善に関する取り組み

### 感染症予防対策

インフルエンザ予防接種を希望する職員に対して、費用の一部負担を実施しています。

### 喫煙対策

職場環境整備の一環として、適切な喫煙場所の設置など受動喫煙対策に取り組めます。

### 活動支援

健康経営に関する各事業所の取組について、積極的に支援してまいります。

